

弱溶剤形1液変性エポキシ樹脂遮熱塗料

エポラ#1 遮熱プライマー

【初版】

「エポラ#1遮熱プライマー」は、当社の長年にわたる航空機用塗料をはじめとする金属屋根用塗料や遮熱塗料の研究・開発の経験と実績から生まれた環境にやさしい弱溶剤形変性エポキシ塗料です。

弱溶剤形1液変性エポキシプライマーとして大変好評なエポラ#1プライマーに、地球温暖化対策として注目されている遮熱性能をプラスしました。

エポラ#1遮熱プライマーは、遮熱塗料の下塗に使用することで太陽からの赤外線効率よく反射し、被塗物の温度上昇を抑制します。

特長

1

優れた熱反射率を有します。

JIS K5602に準じた測定(自社試験)で、エポラ#1プライマーと比較して、約25%の赤外線反射率アップを実現しました。遮熱塗料の下塗に使用する事で、太陽からの赤外線を効率よく反射し、被塗物の温度上昇を抑制します。

2

速乾性のため、作業性に優れています。

弱溶剤形塗料で4時間(23℃)で上塗施工が可能な速乾性塗料です。しかも刷毛さばきが良好で、ローラー作業性に優れ、作業効率を大幅に向上できます。

3

弱溶剤希釈で幅広い下地適応性。

塗料用シンナーAで希釈しますので旧塗膜への影響は少なく、塗り替え用プライマーとして最適です。

4

防錆性に優れています。

付着性の優れた特殊変性エポキシ樹脂の使用により、基材への密着性に優れ、確かな防錆力を発揮します。

5

クロム、鉛フリーの低臭タイプで環境にやさしい塗料です。

クロムや鉛系の防錆顔料を使用していないため環境にやさしい塗料です。また、弱溶剤タイプのため、低臭で作業者に安全な塗装作業が可能です。

主な適用素材

●鉄、トタン

荷姿

●エポラ#1遮熱プライマー……………16kg

試験成績

試験項目	試験方法	規格	試験結果
耐水性	JIS K 5600 浸漬時間168時間	塗膜の外観に異常のないこと	異常なし
耐塩水噴霧性	JIS K 5600 浸漬時間168時間	塩水噴霧に耐えること	異常なし
耐複合サイクル防食性	塩水噴霧0.5時間→湿潤(30℃)1.5時間→熱風乾燥(50℃)×2時間→温風乾燥(30℃)2時間を1サイクルとして36サイクル	複合サイクルの試験に耐えること	異常なし
赤外線反射率	JIS K 5602に準ずる	近赤外波長域の反射率を明記	70%



塗装基準

※塗装仕様に関する詳細は、最寄りの当社営業所までお問い合わせください。

- ① 素地調整 ●フクレ、割れ、浮きなどの劣化塗膜はケレン工具を用いて除去してください。
●錆は、電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被膜面を清掃してください。

- ② シンナー ●塗料用シンナーAを使用してください。

③ 塗装方法

塗装方法	刷毛・ローラー塗り	エアレス塗装
希釈率	0~5%	0~10%
使用量	0.16kg/㎡	0.18kg/㎡
膜厚(ドライ)	40μm	40μm

④ 乾燥条件

乾燥条件	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	1時間	30分	20分
半硬化乾燥	2時間	1時間	45分
塗り重ね乾燥	16時間以上10日以内	4時間以上7日以内	3時間以上5日以内

※高温下では下塗りの硬化反応が著しく速まるため、上塗りを5日以内に塗り重ねてください。塗り重ね間隔が空きますと、上塗との密着が悪くなります。その場合は再度下塗りを塗布するか、ペーパーをかけるなどしてください。

主な適用上塗塗料

- パラサーモ、パラサーモシリコン、パラサーモ外壁用

※下記の下塗りにも使用できます。

リリーフNADシリコン、シルビアNADシリコン、シルビア1液スーパーシリコン、リリーフNADウレタン、シルビアNADウレタン

主な適用旧塗膜

- ポリウレタン塗料、アクリル塗料

※溶剤系のシリコン系およびフッ素系塗料は必ず試し塗りを行ない、付着に問題がないことを確認した後に施工してください。

取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 開缶時および容器に移し換えたときには色が分離していることがありますので、使用前には十分に攪拌してください。
- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 塗料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをして、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中味を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

※製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6203 FAX(03)3913-6323
平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 ☎(0463)23-2135 FAX(0463)23-3739
名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12 ☎(0566)81-8111 FAX(0566)81-8124
大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10 ☎(06)6386-8492 FAX(06)6338-3560
広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231 FAX(082)423-8256
福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766 FAX(0942)89-5762

●日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>
●ネットク・アメニティシステム連合会ホームページ <http://www.e-toso.net/>

■代理店